

市内の名物や名所を題材にして、普段の生活の中で使える簡単な日常英会話をお知らせします。今回は名産品の「佐世保独楽」を題材にした会話です。

子どもたち Ikinagashoumon shoukurabe!  
いきながしようもんしょうくら  
(息長勝問勝競べ!)

Zak Sorry, what did you say?  
(なんて言ったの?)

Nahoko This is called "Kenkagoma".  
(喧嘩独楽と呼ぶのよ)

Zak Kenkagoma?  
(喧嘩独楽?)

Zak & Nahoko Ikinagashoumon shoukurabe!  
(息長勝問勝競べ!)



テレビ番組「キラっ都させぼ」放送スケジュール

- 第1土曜 NBC 9:25 ~ 9:30 KTN 11:45 ~ 11:50
- 第2土曜 NCC 16:25 ~ 16:30 第2日曜 NIB 6:30 ~ 6:35
- 第3土曜 NBC 9:25 ~ 9:30 KTN 11:45 ~ 11:50
- 第4土曜 NCC 16:25 ~ 16:30 第4日曜 NIB 6:30 ~ 6:35

※上記内容を1カ月先行して放送しています。

※YouTube版は右の画像を読み取ってご覧ください。

※「キラっ都させぼ」と文字情報の「させぼ市政だより」は週替わりで放送しています。



文化財課公式インスタグラム「アカウント」の変更

本紙11月号でお知らせしました文化財課公式インスタグラムのアカウントを次のとおり12月9日に変更しましたので、お知らせします。本市が誇る文化財を引き続き発信していきますので、ぜひフォローしていただき、ご覧ください。

修正前 @sasebobunkazai → 修正後 @sasebo\_bunkazai



文化財課 ☎ 24-1111

入港日時	出港日時	船名(トン数)	定員(人)
7日☽ 8:00	7日☽ 16:00	コスタ・アトランチカ (85,861)	2,680
8日☽ 9:00	8日☽ 20:00	チャイニーズ・タイジャン (24,427)	927
16日☾ 9:00	16日☾ 20:00	チャイニーズ・タイジャン (24,427)	927
23日☾ 8:00	23日☾ 16:00	コスタ・セレーナ (114,261)	3,780
25日☽ 8:00	25日☽ 18:00	コスタ・アトランチカ (85,861)	2,680
27日☽ 9:00	27日☽ 20:00	チャイニーズ・タイジャン (24,427)	927
29日☽ 8:00	29日☽ 16:00	コスタ・セレーナ (114,261)	3,780
31日☽ 9:00	31日☽ 20:00	チャイニーズ・タイジャン (24,427)	927

18時までに出発予定の場合は出港の約30分前からお見送りイベントを実施します。車で来場する場合は出港の約30分前から接岸場所付近に駐車できますので、交通整理員の案内に従ってご来場ください。

国際ターミナルへのアクセス



クルーズ船寄港関係 みなと振興・管理課 ☎ 22-6127

お見送りイベントなど 観光課 ☎ 24-1111

人の動き (12月1日現在)

- 総人口 246,807人 (前月比 - 113人)  
男性 117,018人 (- 28人) 女性 129,789人 (- 85人)
- 世帯数 105,403世帯 (前月比 - 79世帯)
- 11月中の動き  
転入 474人、転出 453人 出生 152人、死亡 286人

博物館島瀬美術センター 館長 安田 恭子 さん

バイクを走らせ、九十九島に会いに行きました。時を忘れて、しばし、たたずみます。そこにはいつも絵のような風景が広がっています。かつて同じように九十九島に魅了され、水彩画を描いた画家がいました。筒井正雄です。



彼は1916年、佐世保市に生まれました。1935年に白日会展に初入選し、1937年に新構造社展初入選、1951年に日本水彩画会展初入選と画壇に登場していきます。そして、1955年に日本水彩画会会友の推薦、1961年に日本水彩画会会員推薦、1964年に九州地区代表審査員に推薦され、水彩画家としてその地位を不動のものにしていきました。長崎県水彩画協会副会長、日本水彩画会佐世保支部長、佐世保水彩画協会会長、日本水彩画会佐世保支部長、佐世保水彩画協会会長、佐世保美術振興会会員として、佐世保を代表する画家となりました。この「西海の残照」は50号(128.4cm×112.6cm)の目を引く大きな水彩画です。作品からは穏やかな目で見つめる画家の姿を想像することができます。近景に画家が立つ山を描き、遠景に九十九島の島々を配する遠近法で、美しい湾のダイナミックな姿を表現しています。画面を縦にとったことで沈みゆく夕日の高い空が強調されており、空に群れ飛ぶ鳥の鳴き声が聞こえてきそうです。

博物館島瀬美術センターでは、佐世保ゆかりの作家の秀作による「セレクション・コレクション展」をシーズンごとにテーマを変えて開催しています。これからも筒井正雄の「西海の残照」を佐世保の宝としてご紹介していきたいと思ひます。

観光課 ☎ 24-1111

徳育通信 94 聞いて「徳」する話 55 自分から 先にあいさつ 続けよう

私は小・中学生の登下校の時間に、交通安全、防犯、あいさつなどの見守り活動を18年間続けている80歳の高齢者です。この期間中、最高に忘れられない出来事がありました。

1人の児童が小学1年生から6年生までの6年間、毎朝「おはよう」と言っても「返事」がありませんでした。その後、中学1年生になって再会したとき、明るい笑顔と大きな声で「おはようございます」と言って、部活などの話をしてくれました。私は驚きとうれしさが心に響き、



11月開催のキラっ人トークの様子

本市では市民第一主義の考えに基づき、市民の皆さんの意見を行政に生かし、全国に誇れる元気な佐世保をつくるため、市民と朝長市長が直接意見を交換する「市長とキラっ人トーク」を平成23年度から開催しています。第34回となる今回のテーマは「佐世保暮らしの醍醐味～移住者の目から見た佐世保の魅力とこれからの未来～」。移住者の皆さんからのご応募をお待ちしています。

日程 2月26日(水) 12時～13時30分

※日程は変更になる場合があります。

場所 市役所5階 副市長応接室

対象 UJIターンで佐世保に移住した人

定員 6人程度

申込 応募用紙に必要事項を記入し、郵送(〒857-8585、住所不要)かファクス(25-2184)、Eメール(hishok@city.sasebo.lg.jp)のいずれかで秘書課へ

メ切 1月24日(金) 必着

※応募多数の場合は選考させていただきます。

※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます(希望者には郵送します)。

秘書課 ☎ 24-1111

人として大きく成長したと感じて安心しました。

小・中学生の皆さんに3つお願いがあります。先生や友達と会ったとき、自分から先に「おはよう」「こんにちは」と明るく元気な声で言ってほしいです。もし、人から先に言われたら必ず「返事」をしてください。そして親切にされたり、教えてもらったりしたら、心から「ありがとう」と感謝を伝えましょう。「自分から先にあいさつ 続けよう」

匿名希望

佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856